

## 東栄病院の歴史

東栄町医療のあり方検討委員会

平成24年7月26日

## 大正二年北設楽郡医師名簿

振草村	原田五郎 白川常人（古戸） 前田昌平（栗代）
本郷村	加藤和一郎 加藤三省 加藤麟平（赤谷）
御殿村	夏目鎌三郎
下川村	佐々木菊三郎（下田） 関本國太郎（市場）

## 昭和13年診療所建設

三輪村助役森下保次さんの音頭  
池場奈根川上吉沢へ声をかけて医療組合を作った  
名倉村後藤莊一郎先生を招聘（開業医として）  
断崖絶壁のため、旧郵便局跡（7人共有物）を改築  
した。（現在の製材工場跡）

昭和28年に三輪村に寄付された。  
（鈴木久次村長）

## 終戦直後

終戦後後藤先生名倉へ  
先の建物は花田氏へ売却 組合解散

以後医師 短期で入れ替わり繰り返した

## 近藤先生招聘まで

昭和29年  
阿南病院より1カ月交代で医師確保

昭和30年1月 近藤武雄先生着任  
病棟 建設  
医師住宅（鈴木久次氏私財で購入）

## 三輪村分村

昭和31年7月 三輪村分村  
東栄町への合併の条件  
三輪中学の存続  
診療所の強化  
東栄町国民健康保険直営へ

### 三輪診療所建設

昭和32年6月完成

集まった資金 650万

旧三輪村保有林の半分(300万)

寄付 約220万

区会 100万

神社の木売却など

さらに区内山林家が国から伐採調整資金借り入れ

### 診療所の運営

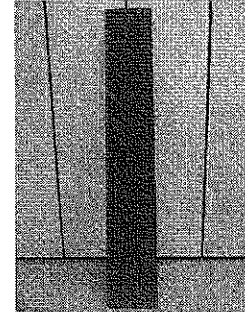
病床16床

医師1人 看護婦8人

運営委員会を設置

区長 診療所医師など

合議制



### 昭和32年度北設楽郡日本医師会員簿

東栄町

原田五助(本郷)

加藤麟平(本郷)

白川一市(振草)

関本正(市場) 関本英子(市場)

近藤武男(長岡診)



昭和33年

### 病院へ

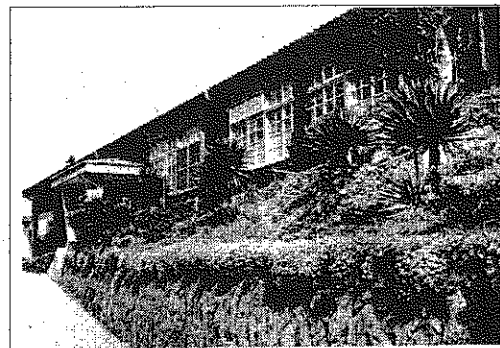
昭和36年 新病棟建設

資金は補助金以外全額借入

6月1日東栄病院(31床)となる。

昭和38年～

東栄町保健医療問題協議会発足



### 町立移管のための話し合い

#### その時の条件

- 現在の位置を変更しない
- 現在の医療内容を一層強化する
- 移管については無償とする
- 富山村診療所への応援は継続する

### 町立へ

昭和41年4月9日  
東栄町へ正式に移管される  
(三輪中学講堂にて記念式典あり)

昭和42年度より  
地方公営企業法による  
国保東栄病院事業会計開始

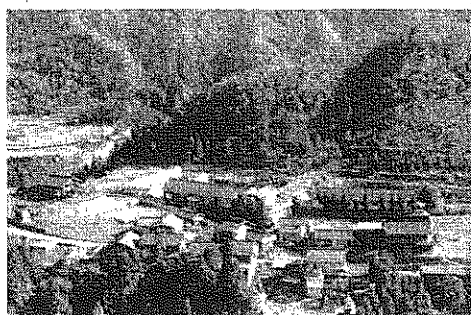
(昭和42年12月 産婦人科開設)

### 昭和43年度北設楽郡医師会名簿

#### 東栄町

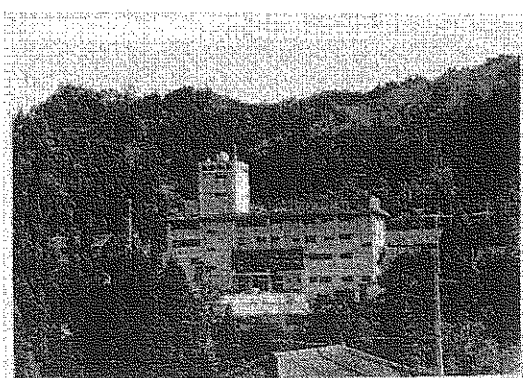
- 平林誠也
- 白川一市
- 関本正 関本英子
- 近藤武男 前原晃 金武権之 (東栄病院)

### 旧病院(昭和45年ごろ)



### 病院建設

- 昭和48年3月17日 新病院竣工
- 昭和48年4月1日 下川診療所開設
- 昭和54年2月 検査棟完成
- 昭和56年3月 下川診療所改築



### 主役の交代

近藤武男先生  
昭和47年8月26日逝去 享年49歳

牧野幸事務長  
昭和50年1月3日逝去 享年55歳  
(昭和33年三輪診療所事務長に就任)

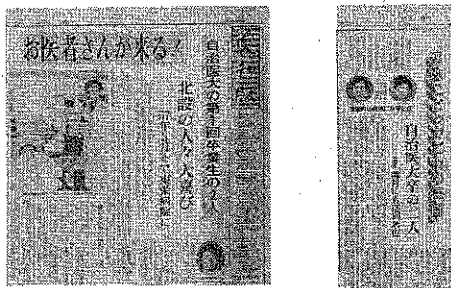
関本英子先生  
昭和56年6月26日逝去 享年70歳

### 医師赴任

昭和48年 藤堂三男医師  
昭和49年 瀬口文暉医師  
昭和50年 小倉敬一医師  
昭和52年 関本衛医師

昭和55年～自治医科大学卒業生  
平成 2年 白井忠医師 石田正夫医師

### 自治医大卒業生の赴任



### 横領事件

平成3年度  
135百万円の  
特別損失計上



### 相次ぐ医師退職

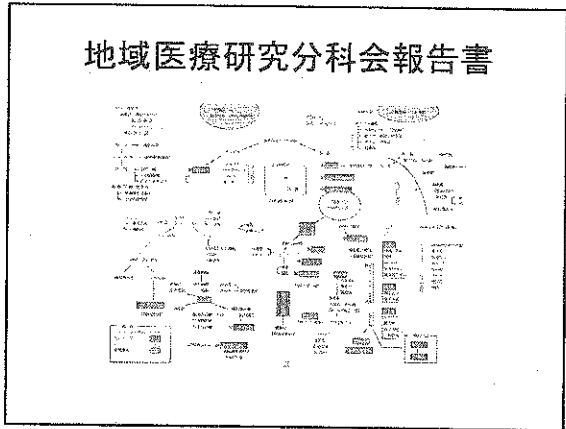
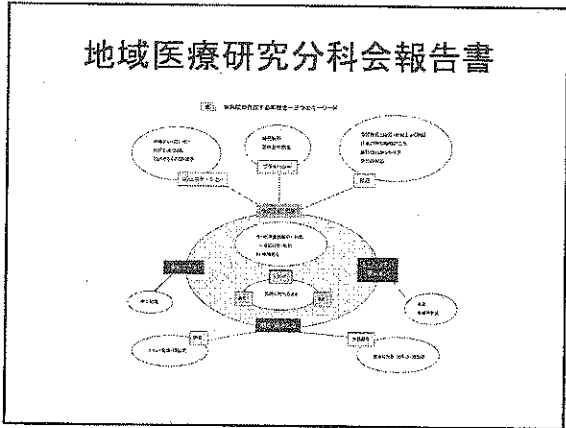
平成8年 瀬口医師  
石田医師  
平成10年 藤堂医師  
平成16年 関本医師

### 平成12年新病院建設構想

紆余曲折の末、資金めど立たず立ち消えに

各地区説明会では  
三輪以外では概ね賛同  
三輪地区では...「\_\_\_\_\_」

しかし...  
分科会で1年かけて構想を作った



### 経営難

平成15年 夏目院長就任  
 病院の赤字問題がクローズアップ  
 合併協議会でも話題に

経営改革に着手

	3集関係			4集関係			合計	営業損失	当期利益
	運営費	企業債利息	計	設備費等	企業債元金	計			
2年度	20	9	29	35	11	47	77	81	△30
3年度	73	9	82	0	10	10	92	125	△153
4年度	78	8	86	0	11	11	98	177	△61
5年度	120	7	128	0	9	9	137	216	△73
6年度	118	7	125	0	9	9	135	174	△30
7年度	192	6	198	0	10	10	209	169	44
8年度	180	7	187	21	11	32	220	189	14
9年度	150	7	157	11	7	19	176	177	△7
10年度	150	6	156	18	11	29	186	197	△1
11年度	172	4	177	33	7	40	218	193	28

(注) 3年度当期利益には、内の経費不足等科に属する科別損失を含む。

### 経営改善の取り組み

下川診療所の合理化  
 療養病棟の分離  
 夕方外来  
 日曜外来  
 病院だより  
 各種手当のカット

	3集関係			4集関係			合計	営業損失	当期利益
	運営費	企業債利息	計	設備費等	企業債元金	計			
11年度	172	4	177	33	7	40	218	193	28
12年度	147	4	151	25	8	34	185	223	△43
13年度	120	3	123	13	12	25	150	155	△17
14年度	135	3	138	10	15	25	164	206	△64
15年度	135	2	137	20	15	35	173	230	△91
16年度	120	2	122	2	23	25	148	199	△62
17年度	105	2	107	2	22	25	132	85	49
18年度	113	1	115	30	15	45	161	42	84

### 公設民営化へ

平成17年9月  
総務省地方公営企業経営アドバイザー派遣  
以後経営形態の見直しへ

平成19年4月  
医療法人財団せせらぎ会による公設民営化

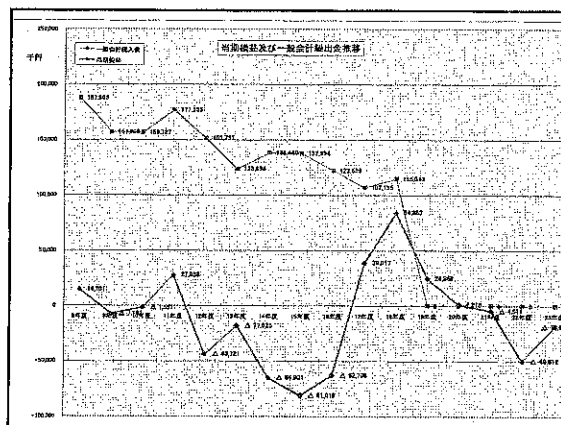
### さらなる体制づくり

給与体系の見直し  
嘱託職員、パート職員の常勤化  
地域包括支援センターの受託  
地区懇談会の開催

なぜそこまで必要か？  
来るべき時に備えて...

### 公設民営化後の5年間

平成21年4月社会医療法人財団へ  
平成22年4月日赤より医師派遣開始  
平成22年9月介護療養病床29床を老人保健施設へ転換  
平成23年1月新城市民病院への医師派遣開始  
平成23年11月看護基準10:1取得



### 東栄町の健康課題

平成23年 認知症対策

平成24年 運動器検診  
温泉の活用

### ビジョンの形成と目標の一致

平成14年分科会報告  
平成20年第4期介護保険事業計画作成  
平成22年東栄町の介護医療福祉を考える会  
平成23年第5期介護保険事業計画作成  
平成24年東栄町医療のあり方検討委員会